

# 遠心機 自主点検報告書(1/2)

所属部課 :

担当者 :

No.	
作業内容:	遠心分離機点検 (年次自主検査点検)

【点検日時】 :            年    月    日

【設置場所】 :

【点検機材】

名称	型番	製造番号	製造年月	冷媒ガス
付属品等				

【修理: 検査項目】 ■判定欄に合格:「✓」、要改善・注意「×」を記載。点検機材に該当項目無し:「/」を記載。点検を行わない項目:「—」を記載。  
■各項目の所見、特記事項については「備考」または次ページ「コメント」欄に記載。 ■※はメーカー点検

項目	確認	内容 (下記中※印の項目は弊社スタッフが点検おこなう時のみの項目となります。)	判定	処置記録(日時等)
ロータ (回転体)	観察	腐食や傷はないか		
	動作	スイングバケットは滑らかに可動するか		
	観察	必要箇所にグリースは塗布されているか(ネジ部、可動部等)		
		チューブ挿入穴に付着物等はないか		
		シャフト挿入穴に付着物、傷、腐食等はないか		
	備考			
シャフト (主軸)	観察	シャフトに付着物、傷、腐食等はないか シャフトに曲がり、変形等はないか		
	備考			
回転制御	動作	加速動作に異常はないか(振動・異常音・加速動向)		
		設定速度回転時に異常はないか(回転数の上下動等)		
		減速動作に異常はないか(振動・異常音等)		
		減速時のブレーキに異常はないか(減速動向)		
		加減速時にインバータ異常信号の点滅はないか ※		
	備考			
運転制御	計測	回転数計測値と実測値は基準値内か [設定(メータ):          rpm、実測:          rpm] ※ (3,000rpmで測定、デジタル: ±100rpm以内、アナログ: ±5%以内)		
	動作	タイマーが切れると停止動作をおこなうか		
	備考			
モータ	観察	防振ゴムに劣化・磨耗はないか ※ コンミテータ・カーボンブラシの磨耗はないか		
	備考			
回転槽	観察	ドレンに詰りはないか(排水できるか)		
		ゴミ等はないか		
		サビの発生はないか		
		傷・亀裂・変形・破損はないか		
		備考		
冷却機	観察	凝縮機(ラジエター)にゴミがつまっていないか		
		保有ロータの最高回転数(又はメーカー推奨回転数)で4℃まで冷却可能か		
	動作	動作中に異常音はないか		
	計測	冷却は機能しているか [開始時:          °C、          分後:          °C] ※ (使用ロータ装着にてロータ最高回転数で運転し 常温から5分以内、10℃以下を目安)		
	備考			

## 遠心機 点検報告書(2/2)

No.	
-----	--

項目	確認	内容（下記中※印の項目は弊社スタッフが点検おこなう時のみの項目となります。）	判定	処置記録(日時等)
回転槽 フタ・ 安全装置	動作	フタ開放中に回転がスタートしないか。		
		回転中にフタが開くと停止動作をおこなうか ※		
		回転中にフタは開かないか		
	観察	フタに傷・亀裂・破損はないか		
	備考			
設置状況	観察	水平に設置されているか。水平な箇所に設置しているか		
		コンセント周辺に埃や可燃物はないか。コンセント装着は正常か		
	備考			
外観	観察	変形・亀裂はないか		
		固定部(ネジ等)に緩みはないか		
		パネル、ランプ類は点灯するか。スイッチに異常はないか		
	備考			

所見	<div style="border-bottom: 1px dotted black; margin-bottom: 5px;"></div>
----	--

### B. 使用者検査項目

項目	確認	内容	判定	処置記録(日時等)
使用状況	記録	最高回転速度・許容回転速度以上で使用していないか		
	観察	ロータの固定ねじ・ナットに緩みはないか		
	記録	本体・付属品(ロータ等)の寿命管理がされているか(使用記録はあるか)。		
	観察	使用するチューブ、遠沈管に変形・変色・劣化はないか		
管理状況	観察	使用後の回転槽内は乾燥状態にしているか		
設置状況	観察	機材周辺の清掃はされているか		
		30cm以内は人の立ち入らない区域になっているか		
		30cm以内に障害物の放置はないか		

使用者検査担当者：

印